ひなたぼっこ

2019年　夏
41号

おすすめ本★案内

『ぼくはアイスクリーム博士』

ピーター・シス／作　たなか あきこ／訳　西村書店（Eシスピ）

ジョー君の頭の中はアイスクリームのことでいっぱいです。字を書く練習をしていても、計算の練習をしていても、本を読んでいても、何をしていてもアイスクリームに結びつけてしまいます。そんな時、おじいちゃんからどんな夏休みを過ごしているかと聞かれジョー君は・・・。アイスクリームのことなら何でも知りたいジョー君のおはなしです。

『どこどこ山はどこにある』

おおぎやなぎ ちか／作　松田 奈那子／絵　フレーベル館（Y913オオギ）

小学2年生のまどかは、90歳をすぎているひいおばあちゃんの「ひいちゃん」が大好き。家族の中で一番年がはなれていても、一番のなかよしです。ある日、まどかはひいちゃんをおいかけて不思議なバスに乗り込みますが、たどりついた先では、さらに不思議なできごとがおきて・・・。

『災害にあったペットを救え』

高橋 うらら／著　小峰書店　（B64タカハ）

大きな災害が起きた時、大事なペットと離れ離れになってしまったらどうしたらよいのでしょう。福岡で獣医をしている船津先生は、東日本大震災の経験から、災害時に動物を助ける専門チームがあった方が良いと考えました。そこで仲間とともに日本初の動物の災害救助チーム「VMAT」を作ります。そして2016年、熊本地震が起こり、VMATが初出動します・・・。本当にあったペットの救出物語です。

おはなし会でよんだほん

おはなし会「おはなしのにじ」で読んだ
おすすめの本を紹介します。

４月のテーマ【　犬　】

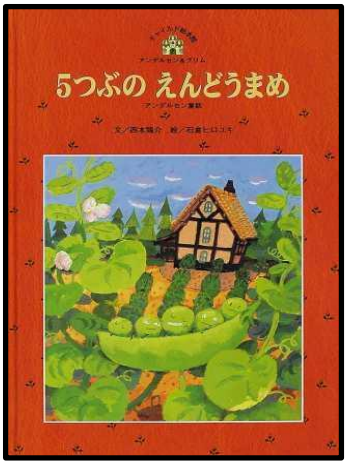
『シバ犬のチャイ』

あおき　ひろえ／文　長谷川　義史／絵
BL出版　（Eハセガ）

「チャイ」はいつも元気で兄貴分な豆しばです。おうちでは家族みんなと仲良く暮らし、ご町内ではアイドルみたいに人気者。そんなチャイは恋をしています。お相手はとなりに住んでいるマルチーズのマルちゃん。だけどマルちゃんは・・・。

チャイの視点から見た何気ない日常の風景がユーモラスに描かれています。チャイの生き生きとした表情の変化にも注目です。

５月のテーマ【みどり】



『5つぶのえんどうまめ』

アンデルセン／原作 西本 鶏介／文
石倉 ヒロユキ／絵　チャイルド本社　（Eイシク）

大きく育った緑色のさやの中の5つぶのえんどう豆たち。彼らはある日、男の子の手によって豆でっぽうにつめこまれ、外の世界に飛ばされてしまいます。その中のひとつのえんどう豆がたどりついた場所は、病気の女の子が住む家の窓の下でした。

えんどう豆の成長を見守ることにした女の子の生活は、どのように変わっていくのでしょう？アンデルセンならではの感動物語です。

６月のテーマ【虫】

『むしばいっかのおひっこし』

にしもと やすこ／作・絵
講談社　（Eニシモ）

むしばきんのいっかは甘いお菓子が大好き。けれど今住んでいる家は「はみがき」のせいで食べものがありません。そこでいっかは、はみがきを全然しない家へひっこすことにしました。

新しい家はケーキやクッキーなどお菓子があちこちにあり、なんて住み心地がいいのでしょう！やがておじさんも一緒に暮らすことになり、お父さんは家を大きくすることにします。ざっくりざっくりあなをほり、黒いペンキをべたべた・・・。むしばきんを主人公に描いた少し変わった絵本です。

おはなしかいのおしらせ

夏のおはなしのにじスペシャル

日時：令和元年7月20日（土）
午前10時30分～11時30分
対象：4才～小学生
場所：吾妻学習センター・和室

テーマ
「やまのぼり」

テーマ【やまのぼり】
・絵本 「いろいろいちご」
「あかありちゃんのやまのぼり」
「山のとしょかん」
・紙芝居「ふしぎな山のおじいさん」
・工作 「ストローのとんぼ」
・ブックトーク

吾妻学習センター図書室　あづま子どもの本の会
☎526－3353

夏休み期間…７月２１日～８月２１日
図書室は毎日あいています。
※７月３１日だけお休みです！
自由研究の本は**1人2冊まで**貸出できます。

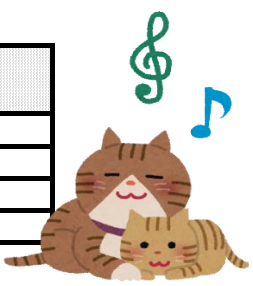
【おはなしのにじ】
＊日時　毎月第３土曜日
午前１０時３０分～１１時
＊対象　４才～小学生
＊内容　絵本の読み聞かせ・紙芝居

【おひざにだっこのおはなしかい】
＊日時　毎月第４木曜日
午前１０時３０分～１１時
＊対象　３才までのお子さまと保護者の方
＊内容　絵本の読み聞かせ・わらべうた

ひにち	テーマ
8月17日	おばけ・ようかい
9月21日	キラキラ
10月19日	くだもの
11月9日	ころころ※

※11月のみ第2土曜日に開催

ひにち
8月22日
9月26日
10月24日
11月28日



本の中の夢

自由研究・テーマはトイレ？

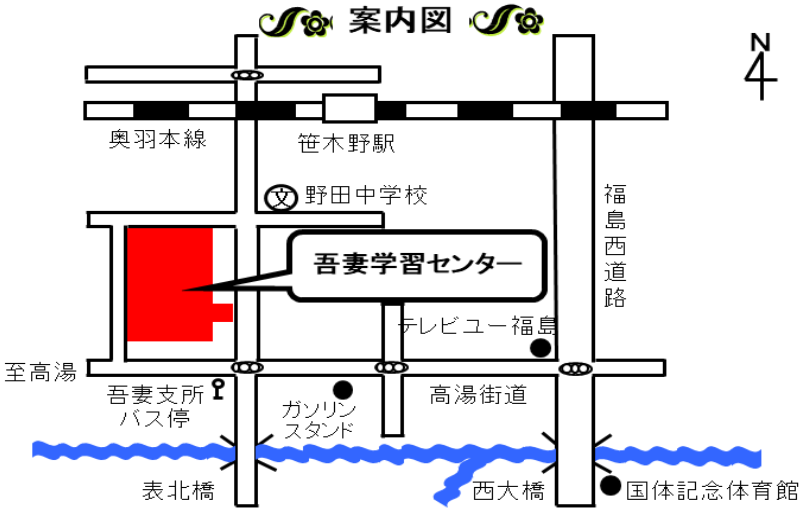
どんな生き物も食べたら必ずうんちをします。うんちは汚いものと思っている人が多いと思いますが、生きていくためにとても大事なことです。今回は、そんなうんちについての本を2冊紹介します。

●『昨日のぼくのパーツ』　吉野 万理子／著　講談社（Y913ヨシノ）

大志は小学6年生、野菜ぎらいで少し朝が苦手な男の子です。ある時友達と「学校のトイレでウンコしない」というゲームを始めますが、それがきっかけで便秘になってしまいます。誰にも言えずに悩んでいた時、ケガで入院していたおじいちゃんも、自分で自由にトイレに行けないという悩みをもっていることを知ります。おじいちゃんを元気づけるため、大志は夏休みの自由研究で友達3人とトイレについて調べることにします。調べていく内に、みんなトイレについて秘密の悩みがあることがわかってきて・・・。トイレの悩みがある人にぜひ読んでほしい一冊です。

●『たべたらうんち！』（しぜんにタッチ！）　ひさかたチャイルド（B48タベタ）

みつばちはうんちをする時も飛びながらうんちするの？だんごむしって何を食べてるの？この本では、意外と知られていない生き物たちの食事とうんちの様子を写真で紹介しています。手に取ってじっくり観察してみてください。 身近な科学を紹介する「しぜんにタッチ！」シリーズは他にもたくさんあるので、気になった人はそちらも読んでみてください。



2019年 7月発行

編集：吾妻学習センター図書室
〒960-8057
福島市笹木野折杉41-1
TEL:024-526-3353
発行：福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町１－１
TEL:024-531-6551
【ホームページ】
http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/
【携帯】
http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html